

令和6年度使用小学校教科用図書

に関する調査報告書

教科名 体 育

(様式1)

教科用図書調査に関する報告書

教科	体 育
----	-----

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
東 書	2	保健 306 506	新編 新しいほけん 3・4 新編 新しい保健 5・6	<ul style="list-style-type: none"> ・章（学年）ごとに目標が明記されておりSDGsとの関連及び二次元コードが示され、動画や資料を確認しやすい。 ・「気づく・見つける」「調べる・解決する」「深める・伝える」「まとめる・生かす」と、学習の進め方が示されている。 ・「まとめ」で次時への課題が示されており、つながりを意識しやすい。 ・冒頭に他教科との関連が示されている。 ・車いすの児童や外国籍の児童のイラストが入っている。 ・男女問わず様々な色の服を着ている。 ・大事な言葉が太字で目立つ。 ・見開きのページを1時間で学ぶには記述が多い。 ・3・4年の資料として運動の楽しさや必要性等について詳しく紹介されている。 ・4年の「思春期の体の変化」では、体のつくりの比較が、1年と大人だけでなく6年の写真も比較されている。 ・体のつくりや生殖器に関するイラストが詳しく描かれている。 ・資料として「性と自分らしさ」という表現を用いて、性の多様性について説明されている。 ・6年の「薬物乱用」では、シンナー、覚醒剤、大麻の写真を別名と併せて掲載している。医薬品の正しい使われ方も記載されている。 ・シンナー使用による口腔内に起こる変化の写真が掲載されている。 ・「未成年者も法律で厳しく罰せられる」と説明することで絶対に手を出してはいけないということが理解しやすい。

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
大日本	4	保健 307 507	新版 たのしいほけん 3・4年 新版 たのしい保健 5・6年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図や挿絵、文字表記が大きくて誰でも見やすくなっている。 ・ 色も見やすい色を使っている。 ・ 「つかもう」「考えよう」「調べよう」「話し合おう」「活かそう」という学習の進め方が示されている。 ・ 「たのしい保健ウェブへ」という二次元コードを読み取る部分がある。 ・ 「ミニちしき」や「ワード」といった知識を得る部分がある。 ・ 統計が2021年と新しく、資料が色分けされていて見やすい。 ・ 切り取った折りこみが、緊急通報や悩み相談ダイヤルなどのカードになったり、学習内容を隠して課題をつかませたりという工夫がある。 ・ SDGs と関係が深い学習がわかるようにマークされている。 ・ 情報量が多く、重要語句やポイントがつかみにくい。 ・ 他教科の関連性が分かりにくい。 ・ 4年の「思春期の体の変化」では、思春期の体の変化について、私服を着たイラストを使用している。 ・ 成長に個人差があることへの配慮が少ない。 ・ 重要語句が太字になっていないので、どこを押さえなければならないのかわかりにくい。 ・ 生殖器に関する説明は、単元の一番後ろのページに補足的に書かれている。 ・ 巻末の「もっと知りたい」で「さまざまな性」という項目をあげ、LGBT という言葉を紹介している。 ・ 6年の「薬物乱用」についての単元はシンナー使用による体への影響で、口腔内だけでなく、脳に与えるダメージについても、写真と説明が掲載されている。 ・ 薬物の写真が無く、書かれている説明は簡素である。

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
大修館	50	保健 308 508	新 小学校ほけん 3・4年 新 小学校保健 5・6年	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ選手、プロ棋士の著名人へのインタビューを各章の導入に使用している。 ・各ページに「ほけんクイズにトライ」という二次元コードで読み取る箇所があり、学習したことを楽しみながら確かめることができる。 ・デジタルコンテンツがわかりやすい。 ・運動領域との関連性も豊富である。 ・文字が細くて見にくい。 ・各ページに「豆知識」や「解説」などがあり、知識を得やすい。 ・「課題をつかむ」「考える」「話し合う」「まとめる」という学習の進め方が示されている。 ・章ごとに「ふりかえろう」のページがあり、学習内容を想起しやすい。 ・「もっと学びを広げよう・深めよう」という資料があり、発展的な学習に取り組むことができる。 ・4年の「思春期の体の変化」では、男女の体つきのちがいが、体にあらわれる変化、初経・精通、思春期の心の変化でまとめられており、必要最小限の記入欄がある。 ・資料として金子みすゞの詩を用いたり、相談窓口を紹介していたりと、個人差への配慮が示されている。 ・6年「薬物乱用」では、覚醒剤、大麻の実物写真と同列に、医薬品のイラストも載せている。医薬品も他の薬物と同じく、使い方によっては危険だということが示されている。 ・薬物乱用による症状と問題行動についてのイラストは、明るい色彩なので危険性や重大性が伝わりにくい。

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
文教社	207	保健 309 509	新わたしたちのほけん 3・4年 新わたしたちの保健 5・6年	<ul style="list-style-type: none"> ・「Menu」「Toward The Future」「Mission」「Clear」「Complete」など児童にも馴染みのある英単語が使用されている。 ・各学年の学習のまとめが「〇〇宣言」としてあり、学習したことが自分のこととして捉えられるよう工夫されている。 ・各時間の最後に、「もう一歩先の自分へ」という、自身の今後について思考する箇所がある。 ・関連する動画を見るための二次元コードがすべての単元にある。 ・各章ごとに目標が設定されている。 ・各章の最後に発展的な学びができる部分がある。 ・情報量が多く、文字も小さめである。 ・意見を交流したり考えを深めたりする場面の設定が少ない。 ・他教科の関連性が分かりにくい。 ・単語の途中で改行されている箇所が多い。 ・1時間の学習内容は量が様々である。 ・話し合い活動をするためのめあてが抽象的である。 ・4年の「思春期の体の変化」では、異性への関心について大きく取り上げている。 ・体の変化の年齢別比較には、写真が掲載されていない。 ・男女の体つきの変化について、体操服を着たイラストを使用しており、体つきの違いがはっきりしている。 ・生殖器に関する男児のイラストは横向き の描写である。 ・6年の「薬物乱用」では、大麻、覚醒剤などの名称（別称）や記述、写真がない。 ・全体を通して、1ページ内の情報が多く、児童のわかったことや気づき等を記述するスペースが少ない。

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
光 文	208	保健 310 510	小学ほけん 3・4 年 小学保健 5・6年	<ul style="list-style-type: none"> ・各章の導入ページに4、5コマの漫画を使っており、学習課題を掴みやすい。 ・学習の課題が明確に表示されていて、掴みやすい。 ・各章の最後に、「学習のまとめ」として振り返るページがある。 ・「見つけよう」「調べよう」「話し合おう」「生かそう」という学習の進め方が示されている。 ・1、2ページ毎に「まめちしき」や二次元コードで読み取る動画や資料がある。 ・様々な色の髪や服を着用している児童や、車いすの児童のイラストがある。 ・「広げよう深めよう」という発展的な学びに取り組むページがあり、資料も分かりやすい。 ・重要語句が太字になっていて見やすい。 ・巻末にSDGsに関する資料がある。 ・4年の「思春期の体の変化」では、文、イラスト、解説、記入欄等がすっきり配置され1時間で指導が完結できる。 ・男女の体つきの違いについての説明では、体操服を着たイラストを使用している。 ・初経・精通についての説明等、どのイラストも親しみやすい。 ・発展として「性についてのなやみ」という項目があり、性に関する具体的な悩みの例が書かれている。また、二次元コードで「なやみの相談窓口」の紹介や、「よりそいホットライン」についての案内がある。 ・6年の「薬物乱用」では、はじめに薬物の種類が紹介され、次に薬物乱用による心身に及ぼす害やその恐ろしさが示されており、学習の流れと児童の学習作業、思考の流れが一致している。 ・麻薬としてMDMAの写真を載せている。 ・シンナー使用による口腔内に起こる変化の写真が掲載されている。 ・巻末の「ひろげよう深めよう」では、運動や睡眠の必要性が分かりやすく紹介されている。

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
学 研	2 2 4	保健 311 511	新・みんなのほけん 3・4年 新・小学保健 5・6年	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックシートや振り返りシートなどの活用がしやすいよう、二次元コードが配置されている。 ・章の冒頭に「学習の目標」が設定されており各単元での疑問点や他教科との関連が示されている。 ・ページ数が多いが、どの単元も1時間の学習の進め方が「ふり返る」「意見を出し合う」「学びを深める」となっていて、単元のはじめに示されている。 ・学習課題がページ下部にある。 ・導入部分に見やすい資料があり、自身を振り返る記述がある。 ・ページ下のプチ資料や、「ほけんのはこ」という部分に、関連する情報が記載されている。 ・章の終わりの資料は、その単元の内容と繋がっていて、発展的な学習として取り組みやすい。 ・1時間の学習の中身として、理由やちがひ、気づき、振り返り等、記述する欄が多い。 ・大事な言葉が太字で示されている部分もあるが、目立たない。 ・4年の「思春期の体の変化」では、体の成長比較の写真がない。 ・体の成長比較や生殖器等のイラストがシルエットになっている。 ・発展として「性についての心の多様性」がとり上げられており、相談窓口の例が紹介されている。 ・6年の「薬物乱用」では、薬物乱用は絶対にダメだという写真を最初に載せ、その理由を考えることで導入としている。 ・薬物の補足として、医療品の使用注意点も書かれている。 ・シンナー、麻薬、覚醒剤などの言葉はあるが、実物の写真がなく、イメージしにくい。 ・薬物乱用の害の危険性や重大性が、イラストや説明からはわかりにくい。 ・全体的に文字が大きく、問い、解説、イラスト等がゆったりと配置されている。

(様式2)

教科用図書調査に関する報告書

体育 保健

観点別評価

「◎」優れている

「○」標準的

「△」やや劣る

選定の観点	選定の視点	東書	大日本	大修館	文教社	光文	学研
学習指導要領との関連	1 学習指導要領に示されている体育科の目標達成に結び付く内容になっているか。	○	○	○	○	○	○
	2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされているか。	◎	○	○	○	○	○
	3 「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図るための工夫がされているか。	◎	△	○	△	◎	○
	4 言語活動の定着を図るための配慮がなされているか。	◎	○	○	○	○	○
	5 学習への興味・関心を高めるとともに、学びを深めるために、ICT機器や二次元コードから参照できるデジタルコンテンツを適切に活用することができる配慮がなされているか。	◎	○	◎	○	○	○
	6 SDGs など、今日的課題が取り上げられ、児童が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに発展的な学習も行うことができる工夫がされているか。	◎	◎	○	○	◎	○
内容	1 自ら健康・安全に関する課題を見つけ、その解決を図ろうとする内容となっているか。	◎	○	○	○	◎	◎
	2 健康・安全の大切さを認識するとともに、家庭や学校における毎日の生活に関心を持ち、健康・安全な生活を続けることについて理解できる内容となっているか。	○	○	◎	○	◎	◎
	3 心は年齢とともに発達することや心と体は密接な関係があること、不安や悩みなどへの対処について理解できる内容となっているか。	○	○	○	○	◎	○
	4 病気やけがの発生要因や予防の方法、喫煙、飲酒、薬物乱用が健康に与える影響などについて理解できる内容となっているか。	◎	○	○	△	◎	○
	5 運動領域との関連を図ることができるような工夫がなされているか。	◎	○	◎	○	◎	○
構成・分量	1 内容の量と学習時間が適切に配当されているか。	△	○	○	△	◎	△
	2 児童の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されているか。	○	○	○	○	○	○
表記・表現	1 表記や表現について、文書や挿絵、写真等の使用が適切であるか。	◎	○	○	△	◎	△
	2 文字の大きさ、字間、行間などは適切であるか。	○	△	○	△	◎	○
	3 ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、色の使用、紙面の構成などについて、配慮されているか。	◎	○	○	○	◎	○